

2016年5月吉日

関係各位

歩行者と自転車のまちを考える会

第8回ツール・ド・逗子、スタンプポイント参画、協賛参画などのお願い

逗子・歩行者と自転車のまちを考える会（神奈川県逗子市 会長：三浦清洋）は、「環境にやさしい自転車で周るスタンプラリーで三浦半島の地域発見！」をテーマに「第8回ツール・ド・逗子2016」を開催いたします。

ツール・ド・逗子は、逗子を起点とし、逗子市民や三浦半島在住の方々、半島外の観光を兼ねた外来のサイクリストの皆様にも楽しんでいただけるクイズ・スタンプポイント形式の地域発見&エコツーリズムイベントで例年200名程の参加者をえています。毎回様々なスタイルにチャレンジしているイベントですが、8回目を迎える今回も、逗子市内のポイントを巡る10Km程度のコースとして、新しいスポットやお店をめぐるスタンプ&クイズラリー形式のコースを設定し、地域の新しい魅力を伝えます。また、今年もツール・ド・逗子は「三浦半島サミット事業」に認定されます。今年は、ロングコースとして、三浦半島観光連絡協議会がおこなっている、マイルストーン（記念撮影用モニュメント）を活用した「三浦半島サイクルスタンプラリー 春編」を巡るコースも設定します。

また、当日は逗子市の開催する「歩行者と自転車を優先するまちワークショップ」で進めている「歩行者と自転車を優先するまちアクションプラン」に基づいたシンボルマークステッカーの配布や、会の取り組みである自転車の安全運転やルール教育も、スタート前安全講習として実施し、安全安心にイベントを楽しみながら日常の交通ルールについて再認識していただきます。

スタート&ゴール地点の亀岡八幡宮では、三浦地域の観光ポイントなどのアピールや、参加者がくつろぎながら楽しめる様な出店も予定しています。

エントリーは、徒歩でもOK。自転車の場合は、ロードサイクルはもとより、シティサイクルや幼児自転車、子ども乗せ自転車でも正しく整備した公道走行可能な車両であれば可能。スピードを競う競技ではなく、のんびりと徒歩や自転車のスピードでなければ出会えない地域の楽しさを味わうイベントです。

つきましては、スタンプポイント、クイズポイントとしてのご参加、広告協賛や当日イベント参加者に対する特典を提供していただく協賛店としてのご参加、スタート&ゴール地点の亀岡八幡宮へのご出店などのご参加をいただきたくお願い申し上げます。（詳細は、別紙「第7回ツール・ド・逗子、スタンプポイント参画、協賛参画、出店参画について」をご参照ください）

ご協力や、廻りの方々への周知などご協力のほど、どうぞよろしく願いもうしあげます。

担当

歩行者と自転車のまちを考える会

会長 三浦清洋

副会長 白川雄一

問い合わせ 白川携帯 090-1694-1207

2016年5月吉日

第8回ツール・ド・逗子、スタンプポイント参画、協賛店参画、出店参画について

歩行者と自転車のまちを考える会

日 程 2016年6月5日(日) 雨天決行、荒天中止  
(中止の場合当日の8時までにご連絡いたします)  
時 間 9時～17時(スタートエントリー受付は17時まで)  
場 所 メイン会場&スタート・ゴール: 亀岡八幡宮境内(ここからスタートして各地に向かいます)  
参画条件

- ① スタンプポイント参画
  - ・当日参加者へのスタンプポイントとして、店内または店頭へのスタンプ設置  
※ スタンプ台をご用意ください。(無ければ会でご用意します)
  - ・参加者へのインフォメーション(周辺のポイントへの案内、情報提供)
  - ・参加者へのサービス、特典付与(内容に関しては各店舗様の裁量にお任せしますが、チラシへの刷り込みの関係から事前に決定いただきます)
- ② 協賛店参画
  - ・参加者へのサービス、特典付与
- ③ 出店参画
  - ・メイン会場&スタート・ゴールポイントである亀岡八幡宮境内への出店

参画料 2,000円  
当日のコースマップ等参加者への配布物や当団体ホームページへの広告掲載、Facebook等での紹介をいたします。  
広告スペース 1枠 約縦32mm×横96mm

備品など

- ③ 出店参画の場合、テーブル、椅子、テントはご用意ください。電源等が必要な場合はご相談ください。

(参考情報)

来場予想 200名～

過去の「ツール・ド・逗子」参加者: 2009年143人、2010年241人、  
2011年200人、2012年200人、2013年180人、2014年100人、  
2015年233人

※ 上記以外に「サイクルフェア」を開催、2012年は合計約500人

主 催 歩行者と自転車のまちを考える会  
後 援 逗子市  
協 力 (予定) 逗子市交通安全協会、他

「歩行者と自転車のまちを考える会」について

逗子市まちづくり基本計画に掲げられた「歩行者と自転車優先のまち」実現のため、有志により2008年10月に設立された市民団体。逗子市まちづくり条例に基づくテーマ型まちづくり協議会の認定を受けて、2年間市から助成を受けました。

逗子市内の交通を自動車中心から歩行者と自転車優先に変更するための、市民向け啓発活動と市に対する提言を通して、健康的で環境に優しい循環型社会としての逗子を目指しています。今までにカーフリーデー2008～2014まで7回連続開催、ツール・ド・逗子2009～2015まで7回開催、逗子子どもフェスティバルでの子供向けの交通安全教育も実施しております。

担当

歩行者と自転車のまちを考える会

会長 三浦清洋

副会長 白川雄一

問い合わせ 白川携帯 090-1694-1207